

一般財団法人 守谷育英会
2016年度 奨学生願書

＜書類作成上の注意＞

- 1 黒インク又は黒のボールペンで記入のこと。
- 2 年号は西暦を使用し、日本語で記入すること。（自筆のこと）
- 3 記入は、楷書及びローマ字活字体を用いること。
- 4 数字は算用数字（1, 2, 3, 等）を用いること。
- 5 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
- 6 所定用紙中のすべての事項欄に正確に記入し、該当事項がない場合は、“なし”と明記すること。
- 7 未記入の箇所があるときは、選考の対象から除外される場合がある。

写 真
裏面に氏名記入のこと

6ヶ月以内に撮影した
上半身、正面、無帽、
サイズ 4.5cm×3.5cm
のものを貼付すること

氏 名	生年月日	年	月	日	性別	男・女
ツカサ	年 齢	歳				
漢 字 名	国 籍	出生地				

※枠内は留学生のみ記入

NAME

IN NATIVE SCRIPT

IN ALPHABET

日本式の発音（カタ）

＜パスポート＞

番号

発行日

発行場所

＜ビザ／在留資格＞

issue No./許可番号 category/資格

発行日

発行場所

住所 〒 (都・県)	(区・市・郡)	(様方)	TEL	-	-
			携帯	-	-
[自宅・アパート・下宿・寮]			メールアドレス		

家族住所

(FAMILY ADDRESS)

TEL

-

-

在学学校（高校・短大・大学生記入） ※西暦で記入すること。

____年__月__日 ~ ____年__月__日
(入 学) (卒業予定)

大学 [学校]

学部

学年

在学学校（大学院生記入）

____年__月__日 ~ ____年__月__日
(入 学) (修了予定)

大学

研究科

専攻

学年

[修士・博士] 指導教官名

学歴 <在籍中のものから記入のこと> *留学生で兵役を終えた方は、兵役期間も記入下さい。

(入 学)

(卒 業)

(学 校)

(学部・学科)

____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____

職歴 <2ヶ月以上の不定期雇用(アルバイト)を含む職歴 最近のものから記入のこと>

____年 ____月 ~ ____年 ____月 勤務先 _____ 職種 _____
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 勤務先 _____ 職種 _____

家族状況 <全兄弟姉妹を記入のこと> <単位：万円、留学生の家族収入は現地通貨にて記入>

続 柄	氏 名	年 齢	職業(学校名、勤務先・役職名)	税込年収	備考
本 人					
配偶者					
子					
父					
母					

※家族状況欄について記載上の注意点

- ・死別の場合は年齢欄に「亡」と記入し、備考欄に享年と没年を「〇〇才/〇〇〇〇年」の通り記入。
- ・離別の場合は年齢欄に「離」と記入し、備考欄に年月を付記。
- ・父母が定年退職している場合は前職業を記入「前職:〇〇」。税込年収欄には現在の収入(年金、不動産等)を記入。
- ・兄弟姉妹が学生の場合は職業欄に学校名、学部(大学院生の場合は修士、博士別)、学年を記入。
- ・応募者本人が既婚の場合も自分の両親及び全ての兄弟姉妹を記入。(兄弟姉妹が既婚の場合も必ず記入)

奨学金 <過去の受給状況及び現在の受給、応募状況について記入のこと>

(期 間)

(奨学財団名)

(月 額)

(応募 受給状況)

(併給)

____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____ 万円 応募中/受給中/完了 (いずれかに○) 可/不可
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____ 万円 応募中/受給中/完了 (いずれかに○) 可/不可
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____ 万円 応募中/受給中/完了 (いずれかに○) 可/不可
 ____年 ____月 ~ ____年 ____月 _____ 万円 応募中/受給中/完了 (いずれかに○) 可/不可

・貸与奨学金の受給総額 _____ 万円

※過去に受給したもの、現在受給中のもの、これから受給が確定している貸与奨学金の全てを含む金額を記入下さい。

経済状況

- ・学費年額（入学金含まず、施設設備費等を含む）.....円
- ・月額平均収支

収 入		支 出	
アルバイト収入円	住居費円
種 類 ()		食 費円
仕送額円	図書費円
誰から ()		交通費円
他奨学金円	その他円
その他円		
収入合計円	支出合計円

※月額平均収支欄について記載上の注意点

- ・応募者個人に掛かる月額収支額を記入のこと。自宅通学生は、住居費・食費等の負担額が無ければ0円で可。
- ・応募者が既婚の場合には、配偶者も含めた金額を記載すること。
- ・収入合計と支出合計は、同額にならなくても可。

誓 約

私は、貴会募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたいと申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の支給を取りやめられても不服を申し立て致しません。

一般財団法人 守谷育英会 御 中

申請年月日： 2016年 ____月 ____日

申請者署名： _____ (印)

身元保証人＜親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい。＞

保証人氏名

(印)

本人との関係

住所 〒

TEL

職業（勤務先・役職名）

応募者住所

- ・当会より応募者宛の文書連絡用宛名シールに使用しますので、住所は国内の連絡先を記入下さい。
- ・応募者の住所を楷書にて正確に記入願います。
(寮、アパート、下宿先等も明記下さい。)

〒

-

(都・県) (区・市・郡)

様

参考資料

[留 学 生 用]

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. あなたが日本に来て勉強しようとしたのはなぜですか。またどんなことを勉強したいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. この大学（大学院）を選んだのはどうしてですか。

.....

.....

.....

3. 卒業したらお国へ帰りますか。日本で勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

.....

.....

.....

.....

.....

<大学院生の応募者は次の事項も記入してください>

研究テーマ：

研究目的：

.....

.....

参考資料 [日 本 人 学 生 用]	氏 名	
	大学・学部	

＜次の質問になるべく詳しくお答えください＞

1. あなたは大学（大学院）生活において、どんなことを勉強したいと思っていますか。

2. この大学（大学院）を選んだのはどうしてですか。

3. あなたは卒業後、勉強したことをどのように生かしたいと思っていますか。

＜大学院生の応募者は次の事項も記入してください＞

研究テーマ：

研究目的：

参考資料

氏 名

大学・学部

<次の質問になるべく詳しくお答えください>

1. 当奨学金に応募された動機

2. 家庭状況について（家族状況・経済状況 様式1－2／3 家族状況欄の補足説明 など）

参考資料	氏 名	
	大学・学部	

＜学業成績について＞

下記注意事項を参照の上、提出する成績証明書の、評価毎の**科目数**(単位数ではありません)を表へ記入してください。

(成績証明書は開封したものをお送りください)

1. 中学・高校・大学（学部生）等の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※3参照			

2. 大学院の成績証明書

点数評価(100点満点)	100点～80点	79点～70点	69点以下
ABC評価 ※1参照	(S) (AA) A	B	C以下
優良可評価	秀・優	良	可
5段階評価	5	4	3・2・1
科目数 ※3参照			

＜注意事項＞

※1 科目数を数える際には、点数評価を基準に行ってください。

例 ABC評価で A=100～90 B=89～80 C=79～70 D=69～60 F=未取得
という点数配分の成績証明書の場合、点数評価の表に従い数を記入ください。

※2 合格、認定などの評価の科目は数には入れないでください。

※3 単位数に関わらず、科目数を記入して下さい。

※4 科目数が無記入の場合、書類不備とみなすことがあります。

※5 大学院修士2年生以上の方は、1. 2. 両方の表を埋めてください。

※6 大学1年生の方は、高校3年間に履修した全科目が対象です。
1～3年の全科目数を評価ごとに記入して下さい。